

# 第7回 新居浜駅周辺まちづくり協議会次第

日 時：平成28年8月2日（火） 10時30分から  
場 所：新居浜市市民文化センター 別館1階 第6中会議室

開 会

- 1 平成28年度スケジュール
- 2 整備目標（案）
- 3 整備計画（案）の検討について

閉 会

# 新居浜駅周辺まちづくり協議会 委員

第7回(H28.8.2)

No.	区 分	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	学識経験者	愛媛大学大学院	教授	吉井 稔雄	
2		新居浜工業高等専門学校	校長	迫原 修治	
3	関係事業者又は 団体の者	(一社)新居浜市医師会	会長	中山 恵二	
4		泉川校区まちづくり連合自治会	事務長	飯尾 秋季	
5		(一社)新居浜市観光協会	専務理事	鎌田 眞太郎	
6		四国旅客鉄道(株)	総合企画本部 担当部長	長戸 正二	
7		新居浜商工会議所	観光まちおこし委 員会委員長	妹尾 次郎	
8		新居浜市女性連合協議会		尾崎 恵	
9		(公社)新居浜青年会議所	理事長	篠原 大蔵	
10		新居浜市農業委員会	農地部会長代理	篠原 修	
11		新居浜市農業協同組合	常務理事	曾我部 英敏	
12		新居浜市福祉施設協議会		矢野 健吾	
13		新居浜市連合自治会	副会長	坂上 公三	
14	公募	市民公募委員1		近藤 直緒美	
15		市民公募委員2		河端 友史	

# 新居浜駅周辺まちづくり協議会

## 第7回

### 目 次

I. 平成28年度スケジュール .....	1
II. 整備目標(案) .....	2
III. 整備計画(案)の検討について .....	4

平成28年8月2日

駅南地区計画策定 平成28年度スケジュール

		平成28年度							
		4月	6月	7月	9月	10月	12月	1月	3月
りまち協議つく				H28.8.2 第7回 具体案の検討		H28.10. 第8回 具体案の検討		H29.2 第9回 意見まとめ	
地元の会合				第4回	第5回				第6回
政策懇談会						H28.10 具体案の提示			絞り込んだ案を地元へ説明
市議会							H28.11-会派説明 具体案の提示		
市民								市民アンケート、市民討論会など	
作業	今年度、具体的な方針を定める。			<ul style="list-style-type: none"> <li>検討案を精査し、市民全体の意見をいただくことができる案を作成する。</li> <li>案は3案程度準備。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>政策懇談会、議会、市民全体のみ皆さんの意見を幅広くいただく。</li> <li>市民全体の意見については、討論会か、アンケートか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終的に第9回の協議会で意見集約をおこなう。</li> <li>案を絞り込む。</li> </ul>			

## 新居浜駅南地区 整備目標（案）

1. 新居浜駅南北一体化を図り、新居浜市の南の玄関口としてふさわしい整備を行います。
2. 区域を3つのエリア（商業・業務エリア、公共施設エリア、居住エリア）に分け、上物整備と基盤整備を一体として進めます。
3. 景観、防災、環境に配慮したまちづくりを目指します。
4. 行政と市民、企業、地元権利者と協働のまちづくりを進めます。

### 1. 新居浜駅南北一体化を図り、新居浜市の南の玄関口としてふさわしい整備を行います。

新居浜駅南北一体化については、連続立体交差事業が難しいことや新居浜駅菊本線の延伸に多大な事業費がかかることなど、車や人の動線上の課題があります。そこで既存の新居浜第1踏切、第2踏切の改良や南北自由通路の利用、また公共施設エリアとあかがねミュージアムを結ぶ新たな歩行者動線を計画し一体化を図ります。一方、新居浜駅周辺は鉄道、バス（地域内、地域外）、タクシーなどの交通の結節点であり、今後の超高齢化社会やコンパクトなまちづくりを考える上で、立地特性に優れた地区でもあります。また新居浜駅から南地区は、新居浜市の人口の4割を占める住宅地となっているだけでなく、別子銅山につながる産業遺産への玄関口となっています。したがって、それにふさわしい整備を行います。

### 2. 区域を3つのエリア（商業・業務エリア、公共施設エリア、居住エリア）に分け、上物整備と基盤整備を一体として進めます。

現在3案を作成し内容を詰めているところですが、いずれの案も大きく分けると商業・業務エリア、公共施設エリア、居住エリアに分けられます。現況は農地が多く、計画を実現するためには当初から上物整備と基盤整備を一体として進める必要があります。一般に土地区画整理事業では道路や公園などの基盤整備を行うもので、土地利用に関しては土地所有者の自由意志が尊重されています。しかしながら、それではせっかく整備した区域に農地が残ったり、更地のまま何年も放置されたり、商業・業務的な土地利用をしてほしいところが単に駐車場になったりしてしまいます（新居浜駅前地区でもそうです）。そのため、当初から基盤整備と上物整備を一体として事業を進めます。

詳細は今後検討していきますが、通常でない進め方での事業提案となることから困難な状況も想定されます。進め方としては、まず土地利用として農業は認められない旨をお知らせします（農業を想定しないので、農業用水等の確保が不要で整備費を削減できます）。したがって、農業希望者の土地は市が買収し、地区外で農地を探してもらうこととなります。この時、居宅も買う場合も想定されます。農業以外の土地利用を希望する場合は借地等で商業・業務エリアに換地することも可能ですが、公共施設のための種地も必要なことから、農地はすべて買収するくらいの方針が必要です。

住宅エリアは一つに集めます。これについても飛び換地等が必要なことからすべて再築工法による移転となります。

### 3. 景観、防災、環境に配慮したまちづくりを目指します。

景観に配慮したまちづくりを進めます。この時、公共施設のみならず民間施設についても景観計画や地区計画制度を利用した強制力のある計画とします(駅前の反省)。

防災上は、本地区は立地上水害のおそれが少なく、建物がすべて更新されることから耐震上も問題の少ない地区となりますが、それだけでなく新居浜市全体のモデルとなるような地区を目指します。雨水の地下浸透や防災公園、防犯や交通安全にも配慮した計画を作ります。

環境面では、自然エネルギーの活用、地下水を利用したせせらぎ水路などを計画します。

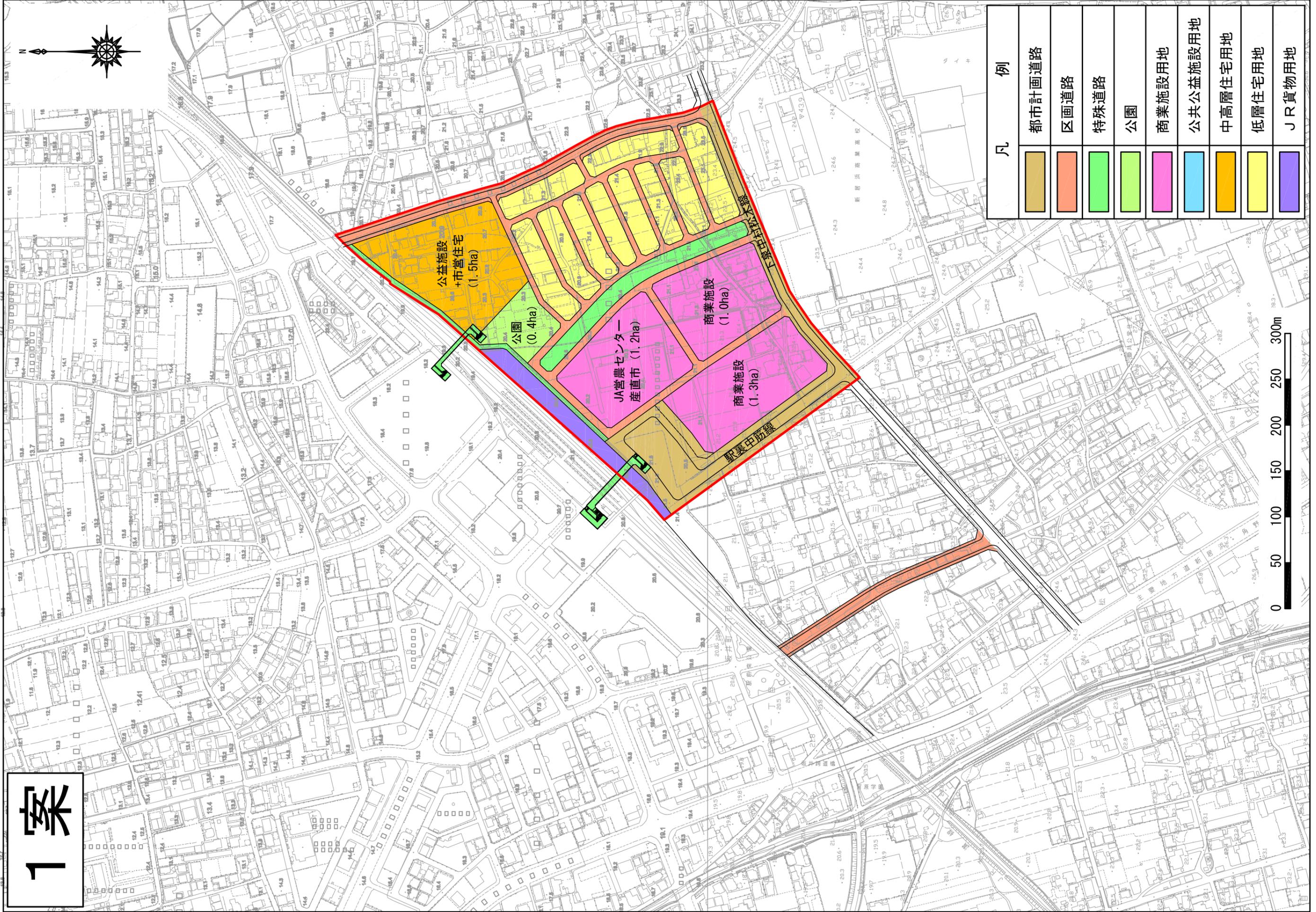
### 4. 行政と市民、企業、地元権利者と協働のまちづくりを進めます。

上記のようなことを実施するためには、関係するすべての権利者だけでなく多くの市民の参加を得て協働のまちづくりを進めていく必要があります。

学識経験者、関係団体、市民公募の方々構成される「新居浜駅周辺まちづくり協議会」や、「地元の会合」で案を検討していただきます。その案を政策懇談会及び市議会へ説明するとともに、市民全体の意見をいただくため市民アンケート又は討論会的なものを実施し、幅広く意見をいただく予定です。

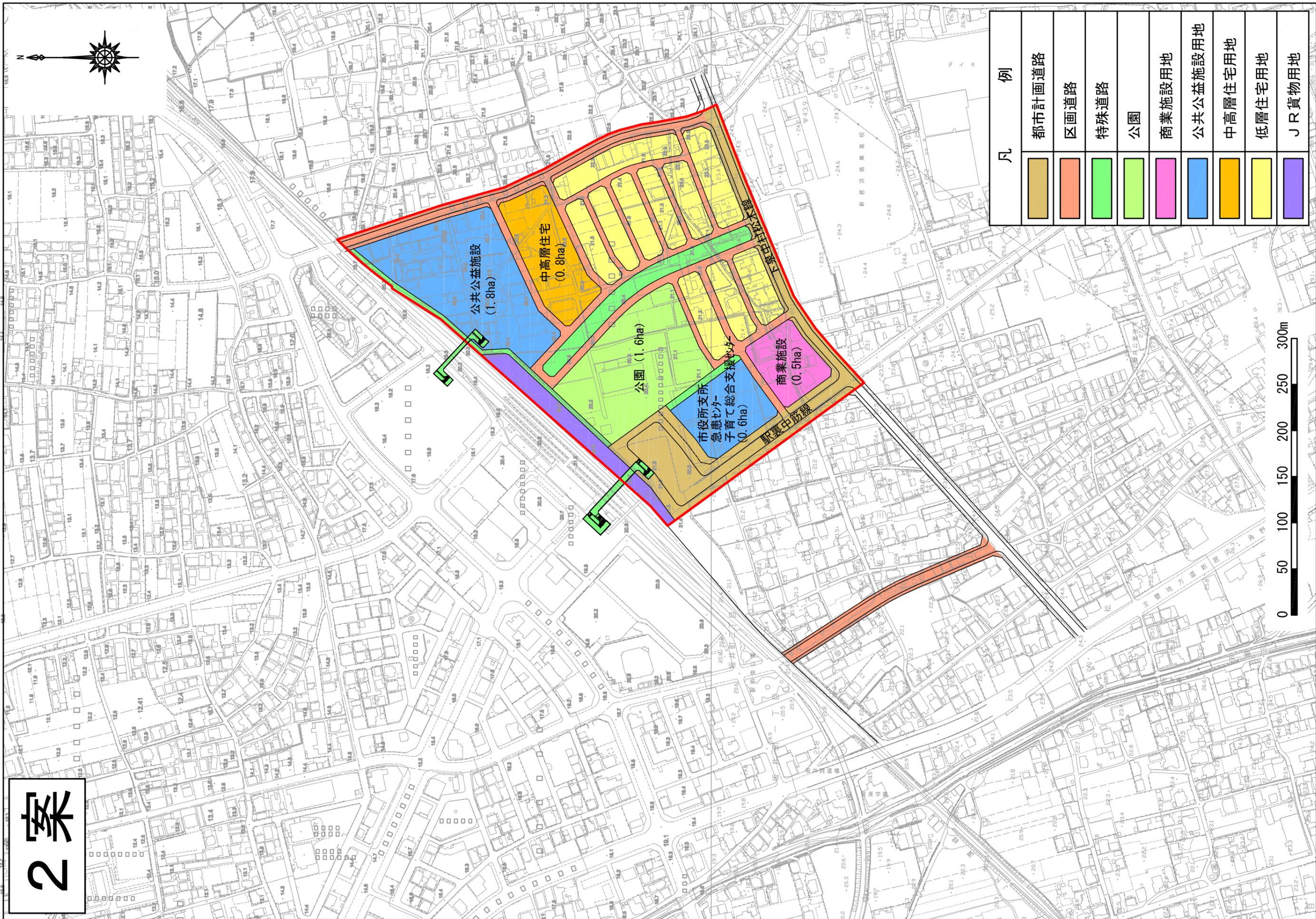
皆さんにいただいた意見は、最終的にはまちづくり協議会で一つの案に絞り込んでいただく予定です。その中には、「事業化延期」という選択肢も含まれます。

# 1案



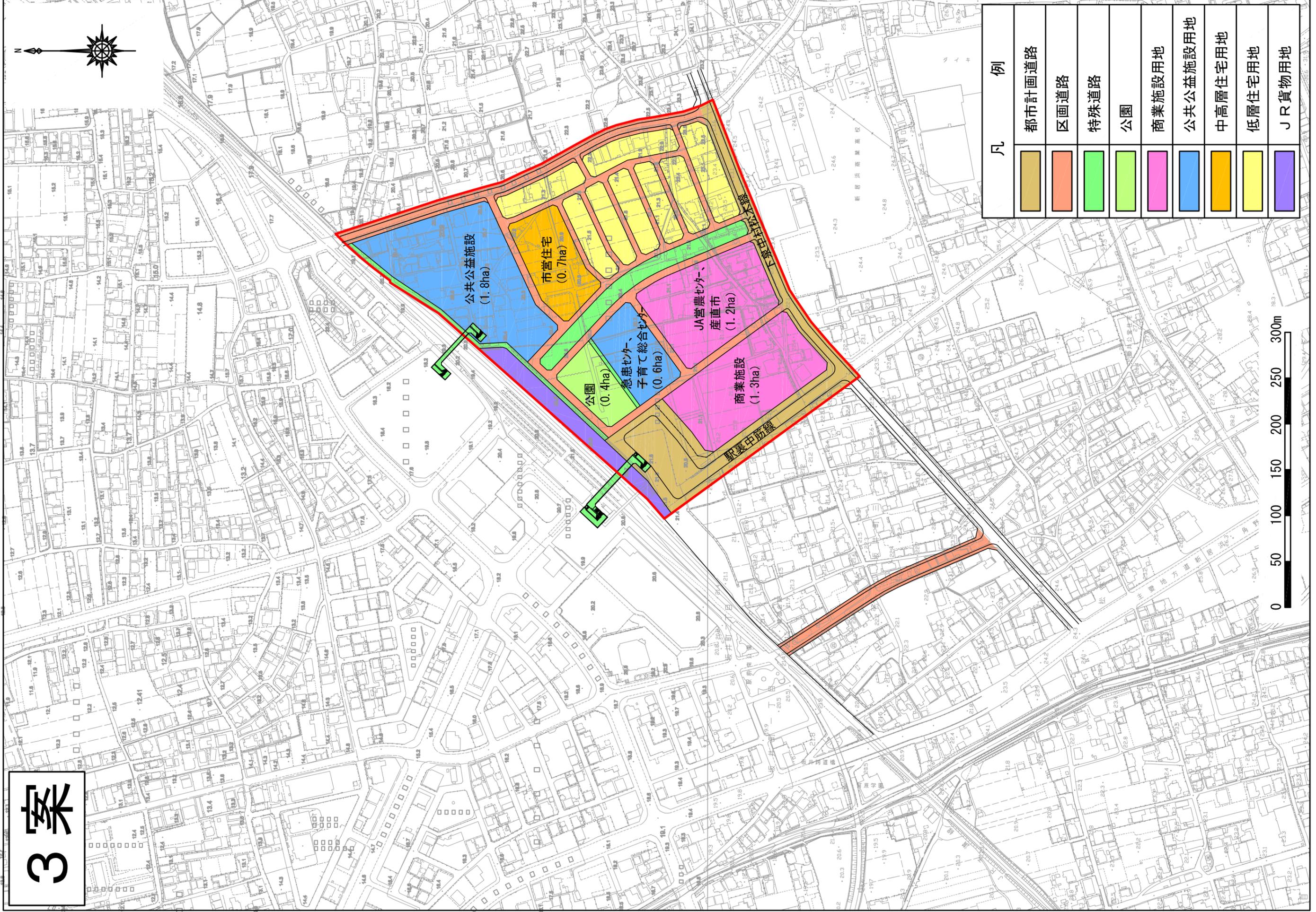
凡例	例
都市計画道路	
区画道路	
特殊道路	
公園	
商業施設用地	
公共施設用地	
中高層住宅用地	
低層住宅用地	
JR貨物用地	

# 2案



凡例	例
都市計画道路	
区画道路	
特殊道路	
公園	
商業施設用地	
公共施設用地	
中高層住宅用地	
低層住宅用地	
J R貨物用地	

# 3案



凡 例	
	都市計画道路
	区画道路
	特殊道路
	公園
	商業施設用地
	公共公益施設用地
	中高層住宅用地
	低層住宅用地
	J R貨物用地

	①	② 地元			③	④	⑤
	新居浜駅周辺まちづくり協議会	(1)出前講座	(2)地元の会合	(3)要望書	市議会	市民アンケート	フォーラム
スピード感		ペースが遅い。  整備には財政的な考慮も必要		早期に事業着手	・スピード感を持って、土地利用に規制を掛ける必要がある。  ・まずは駅北の賑わいを出すべき。駅南を検討するのは中途半端になる。 ・2~3年かけてしっかり検討したほうがいい。 ・今までのようにお金はない。後世に負担を残すようなことをしてはいけない。		・ランドデザインは早めに。 ・詳細はじっくり
道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南北一体となる道路建設(車、歩行者)</li> <li>・跨線橋を駅の東側にももう1本つくり、歩行者動線を確保する。(アンダーパスは作らない)</li> <li>・庄内坂井線の延伸は必要。</li> <li>・第1踏切、第2踏切とも、踏切の改良は必要。</li> <li>・幅員が広い道路を作るとどうしても分断されてしまうので、特にアンダーパスは慎重に考えた方がいい。</li> <li>・道路を作って不便になることはあまりない。ただ、ここにいくかという所がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前と駅南を結ぶ道路整備</li> <li>・菊本線の延伸を望む</li> <li>・南北道路(庄内坂井線、新居浜駅菊本線、駅裏中筋線)の整備</li> <li>・行き止まりの道路をなくして欲しい。</li> <li>・自治会館前の道路が裏道として使われる。交通量が多くなるので、危険。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅南地区のまちづくりには、菊本線の延伸が必要。</li> <li>・駅裏中筋線と新居浜駅港町線をつなぐ。</li> <li>・駅裏中筋線と新居浜駅菊本線をつなぐ。</li> <li>・駅南側にも広い自転車道を別子につなげる。</li> <li>・駅裏中筋線の歩道を広く。</li> <li>・庄内坂井線を延伸し、拡幅。</li> <li>・庄内坂井線をアンダーパスか踏切拡幅</li> <li>・国領高木線を広げて南北をつなぐ。</li> <li>・東西道路の新設。</li> <li>・駅前から駅南駐車場へのアクセスが不便</li> <li>・太鼓台が通れるアンダーパスが必要</li> <li>・貨物列車通過時の渋滞解消</li> <li>・大型車が通行できる道路を一本抜く。</li> <li>・今のままの環境を大切にしたい。</li> <li>・菊本線の延伸はしない方がよい。(代わりに国領高木線、庄内坂井線の延伸</li> <li>・菊本線のアンダーパスによって、大型車両が通行し、周辺住民への影響が心配。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1踏切、第2踏切の拡幅。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路をもっと良くしてほしい。</li> <li>・歩道整備が必要。</li> <li>・菊本線の延伸必要-53%(40~50億でも全体の33%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菊本線の延伸は、南北一体化に必要。最重要事項。これを除いたり、後回しにするのはおかしい。</li> <li>・宗像筋線の拡幅は必要。</li> <li>・車は少し遠回りしても、交通量が減ることはない。歩行者は100m遠回りすると、誰も行かなくなる。</li> <li>・アンダーパスを2kmくらい、ずっと先まで地下を抜くと、駅周辺のにぎわいと交通の両方を確保できる。お金がかかるが。</li> <li>・経済界からすると、北側の工場と南の道路(高速、11号)を結ぶためには菊本線の延伸が必要。</li> <li>・歩行者動線を重点的に考える</li> <li>・菊本線に特化しない、新居浜市全体の道路網が繋がって良い道路になったらいい。</li> <li>・駅周辺では、道路と賑わいは相反する。</li> </ul>
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェなど、時間つぶし、食事</li> <li>・農産物直販所</li> <li>・足湯、温泉</li> <li>・スポーツ広場、テニスコート</li> <li>・防災公園、児童公園</li> <li>・フラワーガーデン</li> <li>・南北自由通路を有効に生かし、南北自由通路を降りたところに、賑わいの施設を配置。</li> <li>・多目的に使える施設。公園+イベント広場+防災+フリーマーケット</li> <li>・線路沿いに賑わいの施設があると、歩いてみようかなと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンボルロードからの家への進入</li> <li>・駅南側に改札口。橋上駅。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賑わい、文化施設などと決めてもコンセプトがはっきりしないし納得できない。</li> <li>・生活用地は必要ない。</li> <li>・東側の住居地機は商店街に。</li> <li>・市上部の商業地が必要。</li> <li>・官公庁、体育館があればいい。</li> <li>・農協を活用した産直市</li> <li>・商業施設が必要</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・JAの協力が必要</li> <li>・JA用地以外は整備できない。期待を持たせるような議論はするべきではない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別子につながる文化ゾーン</li> <li>・駅南にも公園が必要。</li> <li>・公的機関を設けてほしい。</li> <li>・商業施設-47%</li> <li>・公園-26%</li> <li>・文化施設-13%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市公園や防災公園が必要</li> <li>・川東の体育館や陸上競技場、プールなども考えられる。</li> <li>・四国全域をターゲットにすべく、まとめて駅南に配置</li> <li>・行政、商業施設、住宅などを駅周辺にまとめて</li> <li>・建て替え時期が迫る文化センターを建設</li> <li>・建て替え時に市庁舎を建設、支所機能の強化</li> <li>・若者の定住のため、学校、特に大学</li> <li>・子育て支援による人口問題の解決</li> <li>・医療、福祉、商業施設等の都市機能と住居が集約されたコンパクトなまち</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅南のバスターミナル</li> <li>・自転車との接続をよくする。</li> <li>・急患センター</li> <li>・保育所</li> <li>・人が来るのは、道路があるから来るのではなく、魅力ある施設があるかどうか。魅力ある施設があれば、今の道路でも賑わいはできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光を考えるべき</li> <li>・雨水対策も必要。田が調整池となっていた。</li> <li>・将来的に人口が減少したときの必要性も考えて作るべき。</li> <li>・子供達にきちんとしたものを残す必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地利用を考えて道路を考える</li> <li>・文化施設などができた時の道路、駐車場を考慮すること。</li> <li>・東と西のどちらかに集中すべき</li> <li>・JR貨物の時間帯変更</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅南地区に付加価値が必要。</li> <li>・駅南だけでなく、市全体の核となる部分や、バランスを考える必要がある。</li> <li>・コンパクトなまちづくりの中で、総合的に判断すべき。</li> <li>・地元の意見だけでなく、いろいろな人の意見を聴いてやるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの整備</li> <li>・駅前と異なった整備が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大勢の方に住んでいただくことで、活性化を。</li> <li>・ものづくりを中心とした産業の振興</li> <li>・メリハリのある拠点づくり</li> <li>・子育て環境の整備、質の高い教育の提供</li> <li>・教育環境の整備</li> <li>・路線型の商業は、時代として終わっている。住宅を排除するのではなく、共存する方向</li> <li>・商店街の正に高齢者住宅を寄せ、基礎的な消費を産み出した事例もある。</li> <li>・農地も重要。農地は一度失えば、生産物もなくなる。自然災害を減殺する機能もある。</li> </ul>